

1 改正内容

昨年6月の東京都教育委員会第9回定例会において、令和8年度から段階的に都内公立中学校で35人学級を実施する旨報告を行った。

これを踏まえ、「東京都公立小学校、中学校、義務教育学校及び中等教育学校前期課程の学校編制基準」の中学校第1学年の基準を40人から35人（第2学年及び第3学年の生徒で編制する学級にあっては、40人）に引き下げる。

（国の動き）

- 令和6年12月の大臣折衝において、令和8年度から中学校35人学級に向けた定数改善を行うことで合意
- 令和7年6月に公布された「公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法等の一部を改正する法律」の附則において、公立中学校の学級編制の標準を令和8年度から35人に引き下げるよう、法制上の措置等を講ずることを明記
- 令和7年12月に閣議決定された「令和8年度予算政府案」において「中学校35人以下学級を令和8年度から3年かけて実現」と明記

2 施行年月日

令和8年4月1日

第八号議案

東京都公立小学校、中学校、義務教育学校及び中等教育学校前期課程の学級編制基準の一部改正について

昭和四十五年東京都教育委員会告示第十三号（東京都公立小学校、中学校、義務教育学校及び中等教育学校前期課程の学級編制基準）の一部を次のように改正する。

令和八年二月二日

東京都教育委員会

表中学校の項中「四十人」を「三十五人（第二学年及び第三学年の生徒で編制する学級にあつては、四十人）」に改め、同表中備考一を削り、備考二を備考とする。

附 則

この基準は、令和八年四月一日から施行する。

（提案理由）

令和七年東京都教育委員会第九回定例会において、令和八年度から段階的に都内公立中学校で三十五人学級を実施する旨報告を行った。

これを踏まえ、「東京都公立小学校、中学校、義務教育学校及び中等教育学校前期課程の学校編制基準」の中学校第一学年の基準を三十五人に引き下げる。

(抄)

一つの学級として編制する。

年を一つの学級として編制する。
